



ご入学、ご進級おめでとうございます

校長 鈴木 由香里

令和8年度がスタートしました。今年の関東の桜は平年より早い開花となりましたが、春の嵐が重なって花見を楽しむ期間が短く、枝にはもう淡い緑の若葉が見られるようになりました。春を楽しめるのは、後どれくらいでしょうか。これからどのように季節が巡るのか楽しみです。

今年度は、54名の1年生を迎え、全校児童311名でスタートしました。保護者の皆様、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

入学式では、新入生に頑張ってほしいことを3つ話しました。1つ目は、挨拶です。「おはようございます」や「さようなら」などの挨拶を、自分からできるようになってほしいこと。挨拶ひとつで、人の輪が広がります。人との繋がりを大事にしてほしいです。2つ目は、人の話をしっかり聞くことです。相手の話に耳を傾け、わかったら反応すること。ただ聞くだけでなく、うなずいたり感想を伝えたりして相手の思いに伝えられるようになってほしいです。心を落ち着けて集中して聞くことができるようになることで、学習に臨む姿勢が身に付き、学力の向上にもつながります。3つ目は、命を大事にすることです。自分の命はもちろん、生きるものすべての命が尊いものであり、決して粗末にしてはならないものと理解し、大事にしてほしいと思います。この3つのことは、始業式でも全校児童に伝えました。

本校の教育目標「まちに、ひとに、じぶんに、感動！わくわく！いきいき！かわいっこ！」の実現に向けて全職員で取り組んでまいります。私が目指す学校は「子どもにとっても、教職員にとっても楽しい学校」です。そのために今年度は4つの柱を立てて取り組んでいきます。

目指す学校の姿

子どもにとっても 教職員にとっても楽しい学校

《4つの柱》

- 子どもにとって学ぶ楽しさを実感できる、わかる授業。みんなが参加できる授業づくりを行います。
- 誰にとっても安心して学び、安全に過ごせる環境を作ります。
- 個別最適な学びを実現するために、検証・改善しながらよりよい教育活動を行ってまいります。
- 教職員の働き方改革を意識するとともに、子どもに身に付けさせたい力を明確にして必要な取組を行ってまいります。

子どもたちの健やかな成長を願いながら、一人一人に寄り添った教育を実践してまいります。引き続き、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。